

# 9月12日 インドネシア、スマトラ南部の地震

Mw8.4、現地の津波 1.1m

- ・ 2007年9月12日 20時10分（日本時間）
- ・ インドネシアのスマトラ南部
- ・ 深さ 34km、Mw8.4
- ・ 北東-南西方向に圧力軸を持つ逆断層型
- ・ 死者 25人以上、負傷者 161人などの被害（10月10日現在、USGSによる）
- ・ インドネシアのパダンで津波、最大の高さ 1.1m
- ・ インド・オーストラリアプレートとユーラシアプレートの境界で発生
- ・ 翌日9月13日、北北西に約 220km離れた場所で Mw7.9（深さ 35km）発生

今回の地震の震源付近では2000年6月5日に Mw7.8の地震が発生し、死者103名、負傷者2,585名などの被害が発生している。インドネシア付近では、2004年12月26日に発生したスマトラ島西方沖の地震(Mw9.0)など、甚大な被害を伴う地震が発生している。

図1 震央分布図（1970年1月1日～、M≥5.0、深さ100km以浅）  
震源データはUSGS、MwはGlobal CMT解による。2007年9月1日以降の震源を濃く表示した。→はインド・オーストラリアプレートのおおよその進行方向を示す。

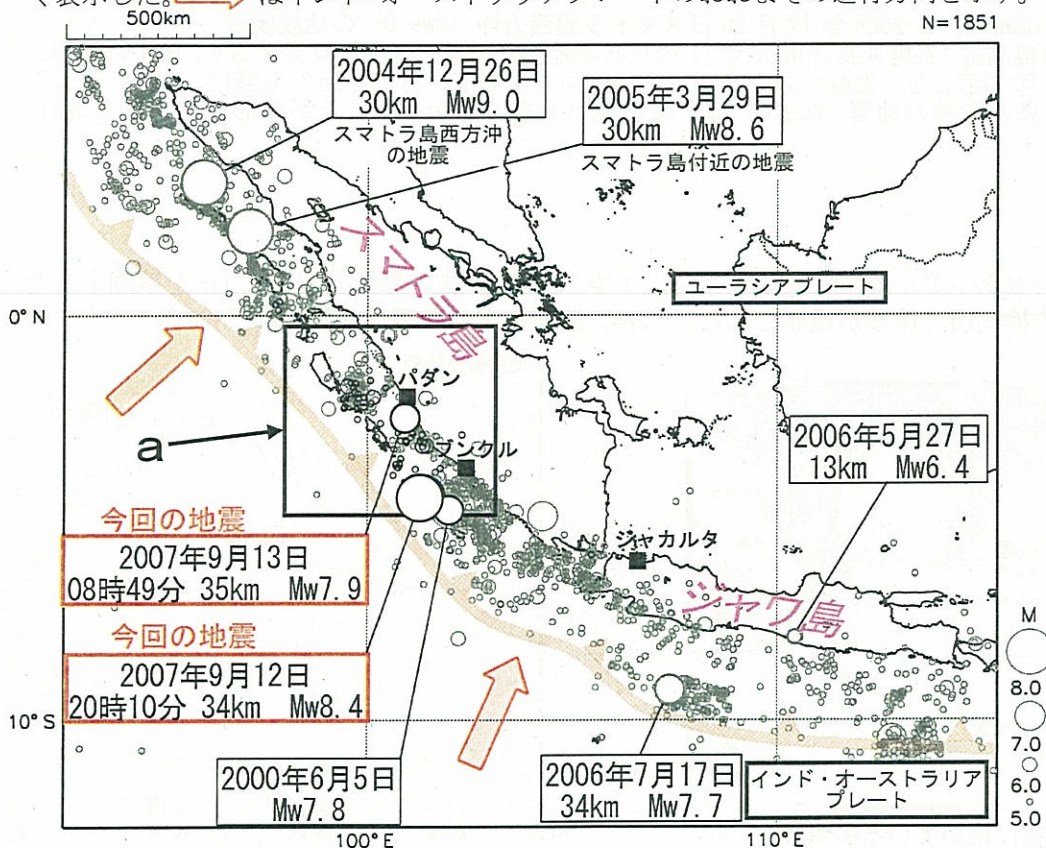
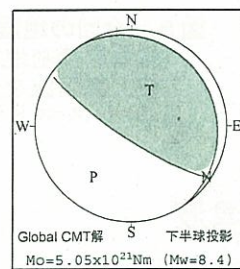
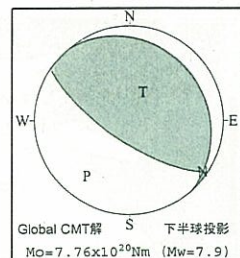


図2 Global CMT解



2007年9月12日 Mw8.4



2007年9月13日 Mw7.9

図3 領域aの拡大図（深さ0~300km、M≥4.0）  
2007年9月1日以降の震源を濃く表示

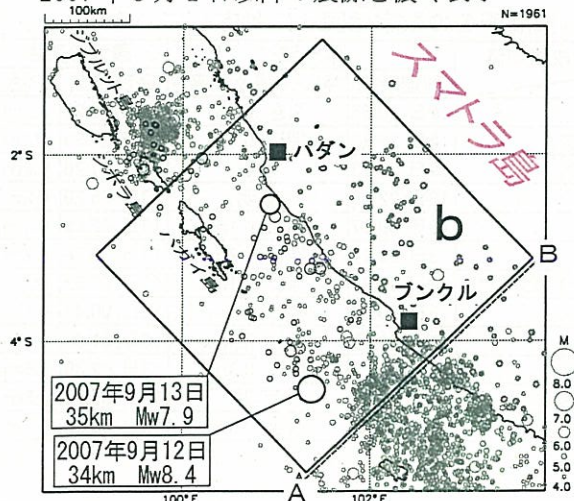
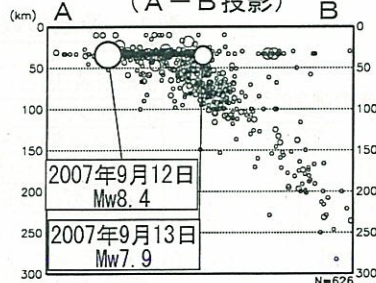


図4 領域bの断面図（A-B投影）



※USGSによると、震源計算により深さの精度が得られない地震については、深さを33kmに固定している。